
人魚の唄～マーメイド・ソング～

MANA

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人魚の唄／マーメイド・ソング／

【Nコード】

N59570

【作者名】

M A N A

【あらすじ】

黄桜学園一の美女綾は、大人気歌手の「FILE」だった。親友の鈴と共に、楽しい学園生活を送っていたのだが、ある日謎の転校生レイムが現れて・・・

第1曲 奏でられる始まりの輪舞曲（ロンド）

冬になり風が冷たく感じる頃、きざくらがくえん黄桜学園では

一日の終わりを告げようとしていた。

カーンコーン

カーンコーン

？生徒の皆さんは速やかに下校して下さい。繰り返します。生徒の皆さんは・・・？

「はあゝやつと終ったゝ・・・」

「ふふっ…鈴つてば大袈裟なんだから。」

そう言つて歩いてきたのは、高等部2年の音風綾と荒井鈴である。おとかぜあや あらいすず

綾は、優才で容姿端麗。この学園一の美女として有名になっており、一方で鈴は、学園一最強として

有名である。そんな有名な2人が一緒にいることは、別に珍しいことではなかった。

2人は幼い頃からずっと一緒にいて、強いて言うなら親友だからだ。

「なあゝ綾あゝこの後暇？」

少し気だるそうに鈴が問いかけた。

「ああゝごめん…今日用事があつて……」

申し訳なさそうに綾は答えた。それを聞いた鈴もフツと笑つて「分かった。」と返した。

「そっぴや、今日はアレだったな…まあゝ頑張つてこいよ！」

「うんっ！またね、鈴！！」

手を大きく振りながら、綾は鈴と別れた。

「…さて、俺も帰るか！（とっ！その前に…）」

鈴はぐるりと後ろを向いて、帰るときからできていたであろう人だかりの群れを見て・・・

「お前ら毎回ついてくんじゃねえ！！」

綾と話していたときとは別人のように、鬼のような形相で怒鳴った。すると自然と人だかりはなくなり、鈴も満足したのか綾とは逆の道を帰っていった。

*** **

「…ここが、黄桜学園。（流石は国立だけあって、普通とは違いますね。）」

藍色の髪をなびかせ、少女は言った。

彼女の名前はレイム・ルーファス。イギリスからの帰国子女だ。

明日からこの学園に通う彼女は、学園の中を見回っていた。

「しかし、こんなところにあの『リトル・マーメイド』がいるとは、信じられませんねえ。」

誰かに問いかけるように独り言を吐く彼女は

どこか、異様な雰囲気を纏っていた。
そんな彼女が正門近くに行くと、何やら沢山の人だかりができていた。

「（何でしょう、あの人だかりは…）」

気になって人だかりの中に入ってみると、その中心に恐らく先輩であろう女子が2人歩いていた。

彼女たちは周りの様子に気づかないのか、楽しそうに話をしながら歩いていた。

すると、金髪の女子の方が黒髪の女子に手を振って去っていった。

その後に、黒髪の女子が後ろにいる私もとい、言い方はおかしいが人だかりをつくっていた人達を

ギロツと睨むと、「お前ら毎回ついてくんじゃねえ！！」と一喝した。

どうやら気づいていたらしい。そう思っていると、人だかりは消え皆それぞれ別れて、帰っていく者もいた。

「はあゝ鈴先輩に怒られちゃったねゝ」

「でも、あの人の怒る姿もカッコイイゝ」

人だかりに混じっていた2人の少女がそう言っ

「キヤーーー！！」とはしゃいでいた。

「ああゝ綾様は今日も素敵だったな。」

「いつも一緒にいる鈴が羨ましいぜ！ちくしょー！！」

中には男子生徒もはしゃいでいるのが見えた。

「（あの2人は人気が高いようですね。にしても、あの綾という少女

・
金髪に、海を映したようなスカイブルーの瞳…まさか、ね・

薄く弧を描いたレイムの表情は、夕闇の中へと消えていった。

止まって いた オルゴ ール は

誰か の

手に よ っ て

再び な り ひ び

く

【奏でられる始まりの輪舞曲^{ロンド}】

第1曲 奏でられる始まりの輪舞曲（ロンド）（後書き）

人魚の唄♪マーメイドソング♪、第1話を読んで下さりありがとうございます。
ございます。

始めたばかりなので、ちゃんと連載できるか不安ですが、温かく見
守ってもらえると

幸いです。今後も、応援よろしく願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5957o/>

人魚の唄～マーメイド・ソング～

2010年10月30日19時38分発行